

第12回八王子市景観審議会
－会議録要旨－

平成28年6月20日
クリエイトホール10階 第2学習室

八王子市景観審議会事務局

会 議 名	第12回八王子市景観審議会
開催日時	平成28年6月20日（月曜日）午前9時30分～午前11時23分
開催場所	クリエイトホール10階 第2学習室
出席委員	倉田 直道 委員 亀山 章 委員 吉田 愼悟 委員 萩尾 孝之 委員 田口 敦子 委員 北見 みゆき 委員 瀧見 浩之 委員
欠席委員	川原 晋 委員 町田 典子 委員 石井 修一 委員 福田 邦人 委員 小林 久美 委員
市出席職員	まちなみ整備部長 池内
事 務 局	まちなみ景観課長 伊藤 まちなみ景観課主査 立川 まちなみ景観課主事 赤羽 まちなみ景観課主査 岸 まちなみ景観課主事 佐藤
議 題	1 開会 2 議事 （1）八王子景観100選の考え方 （2）その他 3 閉会
公開・非公開の別	公開

第12回八王子市景観審議会会議録要旨

傍 聴 人	なし
配付資料	〔机上配付資料〕 ・ 次第 ・ 資料1 参考資料 第1回八王子市景観100選専門部会の議事について ・ 資料2 第1回八王子市景観100選専門部会 会議録要旨 ・ 資料3 八王子八十八景

<凡例> 会)：会長発言 委)：委員発言 事) 事務局発言

【開会】〔午前9時30分開会〕

○第12回景観審議会の会議内容は公開とする。

【議事(1) 八王子景観100選の考え方について】

○事務局より以下について説明。

- ・八王子市が平成29年に市制100周年を迎えるにあたって、八王子景観100選の選定を行う。八王子景観100選の選定目的として、今後100年先まで残していきたい、八王子らしさを表す景観、八王子の顔にふさわしい景観を市民とともに選定していくことで、景観100選をきっかけとして、市民とともに魅力あふれるまちづくりやすぐれた都市景観の形成につながる活動を展開するとともに、景観行政の推進を図っていくこととする。

○都市環境研究所より以下について説明

- ・八王子景観100選の考え方について

事) 既に八十八景がございますが、八十八景プラスなくなったものを100にするという話では全くなく、100選は100選で、今回、新たに選ぶ。

委) 100周年に出す意味にこだわりたい。市民が守るべき景観、今後流動的に変化する景観の二つを示していけると良い。

委) 世界遺産の自然遺産や文化遺産などのように、今後に残していく景観、今の時点でも誇れるべき景観を選んでいくという視点は大事かと思う。

委) 景観の価値や評価は時代によって変化する部分があるので、節目節目でこのように取り組めると良い。

会) 八十八景との違いについては、ストーリー性や景観の評価を踏まえて取り組むことを前に出すと良い。

委) 八十八は語呂もよく他都市との違いを出す意味でも、これにこだわった方が良い。

事) 八十八景を選んだ時は、景観行政団体になっていなかったが、景観行政団体になった今、新たな状況が市のなかで起きているので新しい視点で景観という位置づけも含めて、100選を選んでいきたい。

委) 街角のここが居心地いいなど、八王子を代表するものだけでなく、新しく「場所」という感覚で出せると、八十八景のときとは違ったものが出てくると感じている。

会) ストーリー性や、景観の評価みたいなものをきちんと踏まえて100選を選ぶということで、ぜひコメントを付けるなど八十八景との違いを出す工夫をしていただきたい。

【議事（２）その他】

○事務局より以下のことについて提案、委員より承認。

- ・応募期間について

８月１日から３カ月とする。

- ・名称について

タイトルは「八王子景観１００選」サブタイトルのなものとしては１００周年記念事業のタイトルである「百年の彩りを次の１００年の輝きへ」を使用する。

- ・応募資格については

八王子市民以外も対象とし、一人あたりの応募数については制限しないこととする。

【閉会】〔午前１１時２３分閉会〕